

ひかわ生協 定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所かざぐるま

2024 年度 第 1 回 介護・医療連携推進会議報告書

日時：2024 年 9 月 24 日（火）14：40～15：10

会場：あっとホームひかわ食堂

参加者：出雲市健康福祉部高齢者福祉課 様

住民代表 様、 様

斐川生協病院院長 医師

ひかわ生協専務 専務

介護事業部副部長

定期巡回かざぐるま課長

定期巡回かざぐるま主任

介護事務

司会： 書記

議事

I、自己紹介

II、事業活動報告

- ① 利用状況報告
- ② 事例報告
- ③ 残されている課題について
- ④ 質の向上に向けて
- ⑤ 苦情、アクシデント等
- ⑥

III、質疑応答

（問）家族との情報共有ですが、ICT の活用とありますが、家族用にラインやメールなど使ってほしいと思います。電話だとメモを無くすこともありますし、ライン等だと届いた日にちや内容も分かるので嬉しいです。

（答）ICT 活用について、言われますように紙で渡すことでの紛失や電話をかけた時に不在のときもありますので、病院も介護もライン等のツールでの情報共有を前向きに検討していきたいと思っております。

(問) 面会禁止と面会解除の情報が病院と介護で相違があったり、転倒した等の情報が職員間で共有されていなかったりあります。面会解除されたときは、張り紙をするなど徹底してほしいと思います。面会に行きたいときに情報がすぐに家族に伝わってこないのが、困っています。

(答) 大変申し訳ございませんでした。

住宅に入居される際に「火災一斉メール」をお勧めしております。今回の面会禁止についてもご登録のある方には、メールさせていただきました。その後も、既読の確認もしており、解除の時にもメールさせていただきましたが、不十分さがあったこと大変ご迷惑をおかけいたしました。

文字として残ることをご希望されるご家族には、ショートメールにて対応しているケースもあります。また、利用者様の情報共有が十分でなく、大変ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。不規則勤務者が多く、情報共有に課題があると思っております。改善に努めて参ります。

(問) 面会についての家族への情報共有にもっと I C Tを活用してはいかがでしょうか？

(答) 貴重なご意見ありがとうございます。ICT の活用や情報共有についてですが、前向きに検討を進めたいと考えております。

(問) 定期巡回は、出雲市で 2 か所しかなく、老人ホームに併設しているところのみです。仕組み的にとてもよく柔軟な対応ができる定期巡回を今後増やしていきたいと考えて声かけしています。なかなか難しく、お断りされた事業所もあります。在宅の場合、急な対応に困惑されることも多いので、地域にも力を入れていきたいと思っております。

(答) こちらのデータは 7 月時点の件数で、今は、地域利用の方が 3 件いらっしゃいます。定期巡回サービスの強みをもっと地域に広がるように、もっと発信していきたいと思っております。

2024年度 第1回 運営推進会議

別紙

当初豪雨のため、書面会議としておりました際、いただきました質疑になります。今回、口頭にて回答いたします。

Ⅲ、質疑応答

(問) 事例について、パーキンソンの方ですか？また、内服管理と日々の状態に合わせたサポートで日々安心して過ごされるようになったと思います。

(答) この事例は、パーキンソン病の方となります。安心して暮らして頂けるよう、今後も努めてまいります。

(問) 地域の利用者は現在ないようですが、相談はありますか？

(答) 訪問介護から定期巡回へ繋がったケースもあります。

(問) 看護の方法もいろいろあり、勉強になります。自分を見ているようです。スタッフの皆さんの心育の支援で心やすまります。

(答) 温かいお言葉をいただき、ありがとうございます。

(問) 母が5月1日あっとホームひかわを利用させていただいており、家族として感謝申し上げます。時々、面会で本人の様子はわかりますが、短時間で分かりづらい面があります。また、必要な物品の追加も電話で対応されていますが、スマホでライン登録して、随時連絡を取り合うことが検討出来ませんか？その方法が早くスムーズに進められると思います。(可能であれば、全体的実施を望みますが、困難であれば個人向けでお願いします)

(答) ご家族にとっても負担のない形での共有ができるよう検討を進めてまいります。